

ワークショップ結果と調査結果関連項目まとめ

ワークショップにおいて「障がい者が安心して住み続けられる清須市」について協議した結果、以下の4つのまちを目指すこととなりました。

ワークショップでまとめた清須市が目指す4つのまち

- ① 障がい者への理解があるまち
- ② 利用しやすい相談窓口のあるまち
- ③ 働く場所、居場所のあるまち
- ④ 障がい者が住みやすく整備されたまち

これらを実現するためにできることとして、「個人・地域・ボランティア等」と「行政」へ向けて、様々な提案が出されました。

それらの提案に基づき、アンケート調査結果において実際にどのような要望等があるのか、関連する設問から傾向をみるため、それぞれに関連するグラフを掲載します。

1 ワorkshopでまとめた清須市が目指す4つのまち

① 障がい者への理解があるまち

ワークショップのまとめ

■個人・地域・ボランティア等への提案

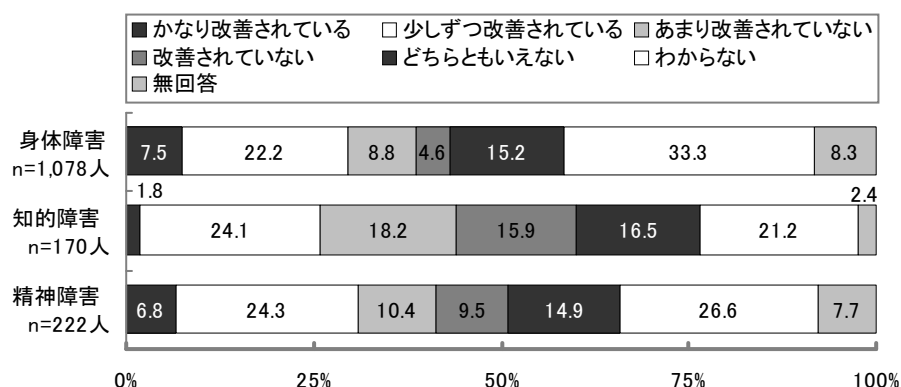
- ・障がいについて学習し、理解する
- ・交流の行事等、ふれあいのできる場所へ行く（子どもも）
- ・障がい者に気軽に声かけしたりできる、雰囲気づくり
- ・地区単位での啓発活動
- ・ボランティア育成のための講習会、交流の場づくり
- ・障がい者自身が抱え込まずに情報を発信していく
- ・近くで集まれる場所を作る
- ・地域活動等に障がい者を積極的に誘う

■行政への提案

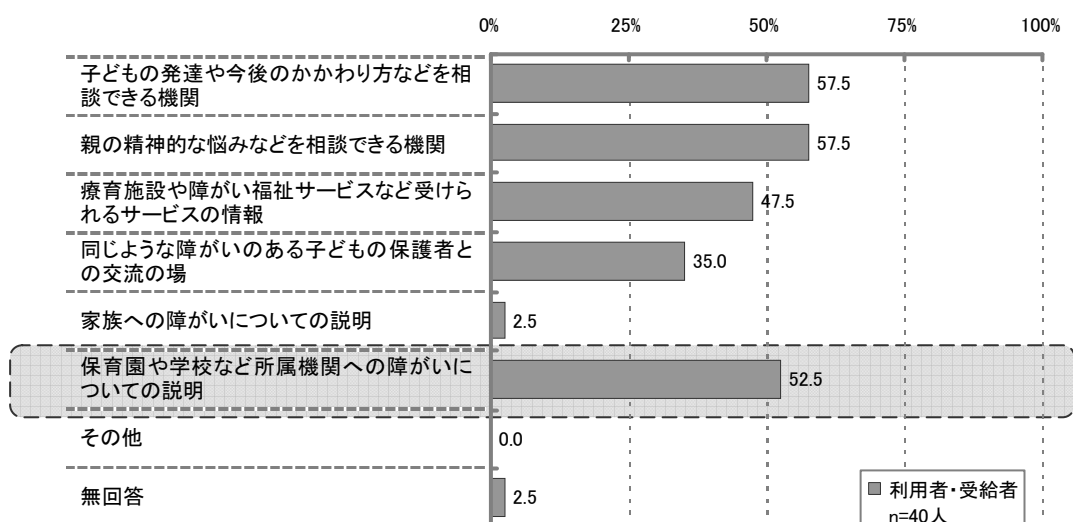
- ・障がいについて学習できる場を設ける
- ・学齢期から障がいに対する認識を深められる教育をする
- ・障がい者の行事に市民（健常者）が参加し、障がい者や、障がい者の活動について理解する
- ・身体、知的障がい者と同様に精神障がいへの支援体制を考えてほしい

関連するアンケート調査結果

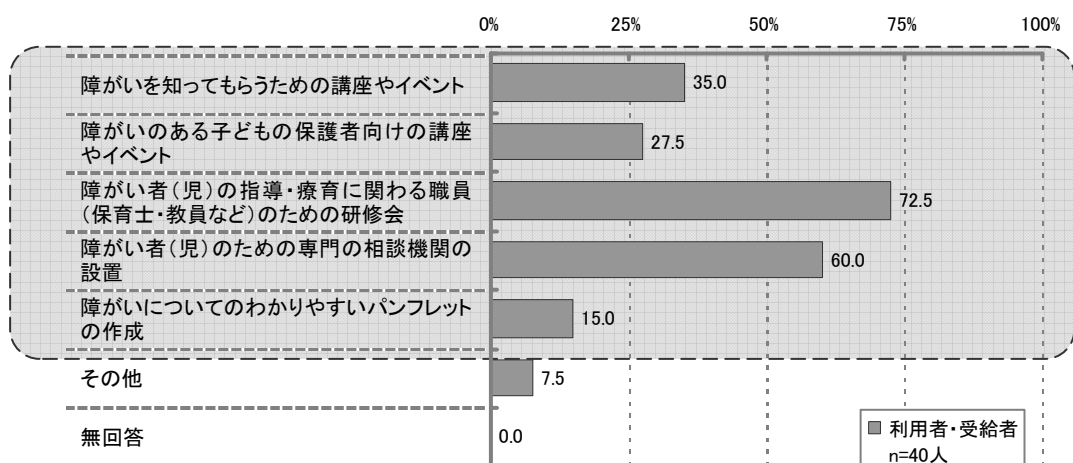
■ 5年前と比べて障がい者に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(〇は1つだけ)



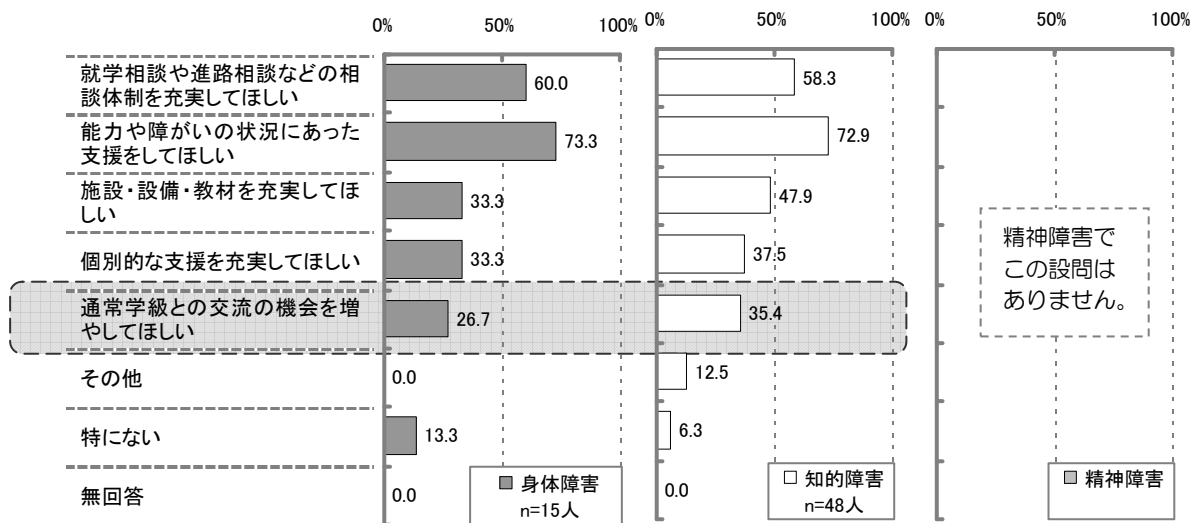
■ 受診・診断後の支援として、特に必要だと思われるものは何ですか。(〇は3つまで)



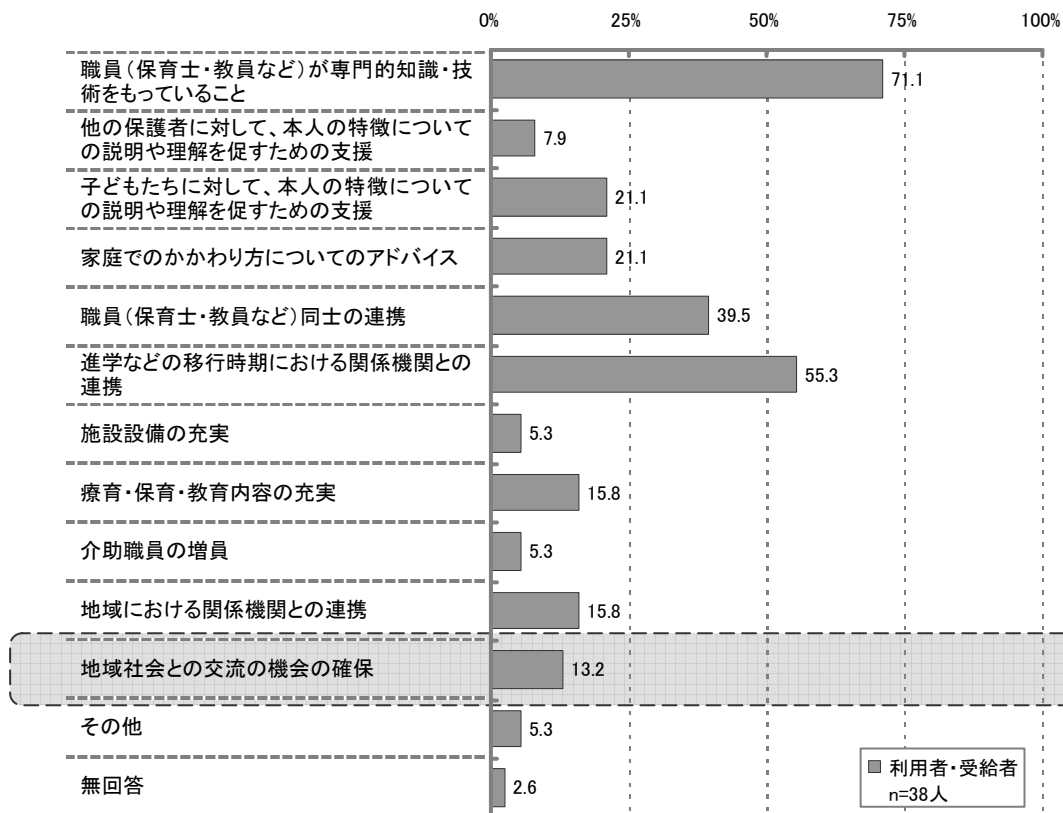
■ 市が行う啓発について、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)



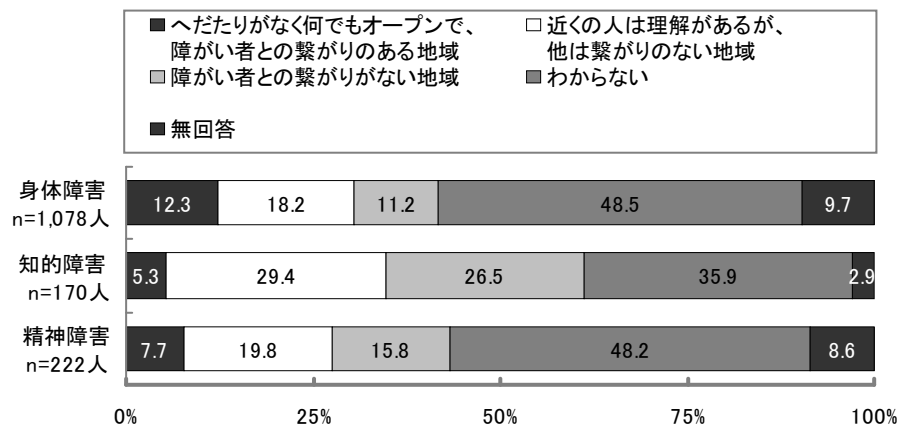
■市が行う啓発について、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)



■現在通っている療育・保育・教育機関に期待することはどのようなことですか。(〇は3つまで)



■今の自分の住む地域は、障がい者に対してどんな地域ですか。（〇は1つだけ）



② 利用しやすい相談窓口のあるまち

ワークショップのまとめ

■個人・地域・ボランティア等への提案

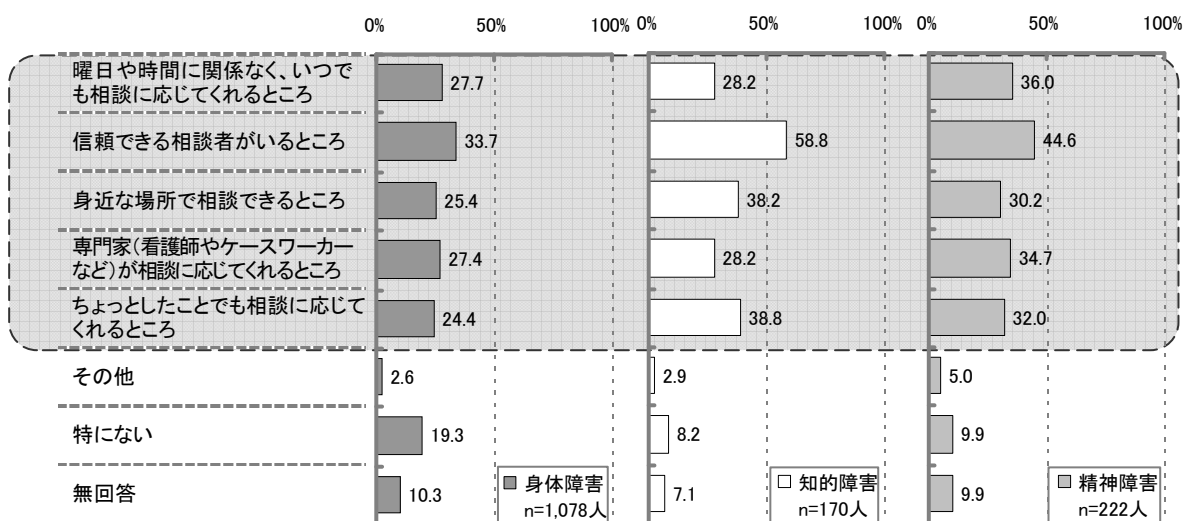
- ・障がいに関する専門家に相談できる窓口をつくる
- ・困っている人に相談できる所を紹介する
- ・声かけや見守りが丁寧になれる雰囲気づくり

■行政への提案

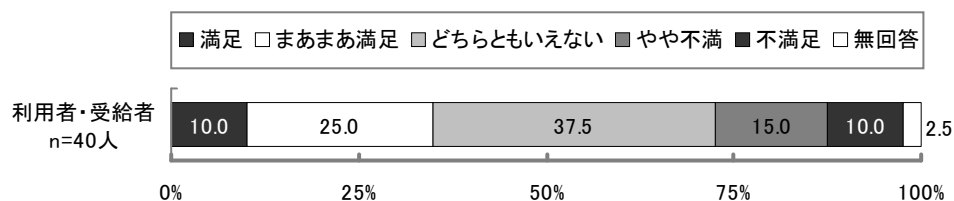
- ・相談窓口を分かり易くし、広報活動を積極的に行う
- ・専門家による相談機会、家庭訪問の支援
- ・総合相談窓口や24時間相談、地区別相談窓口の設置
- ・制度等が変わった際にはマニュアルを旧4役場に置く

関連するアンケート調査結果

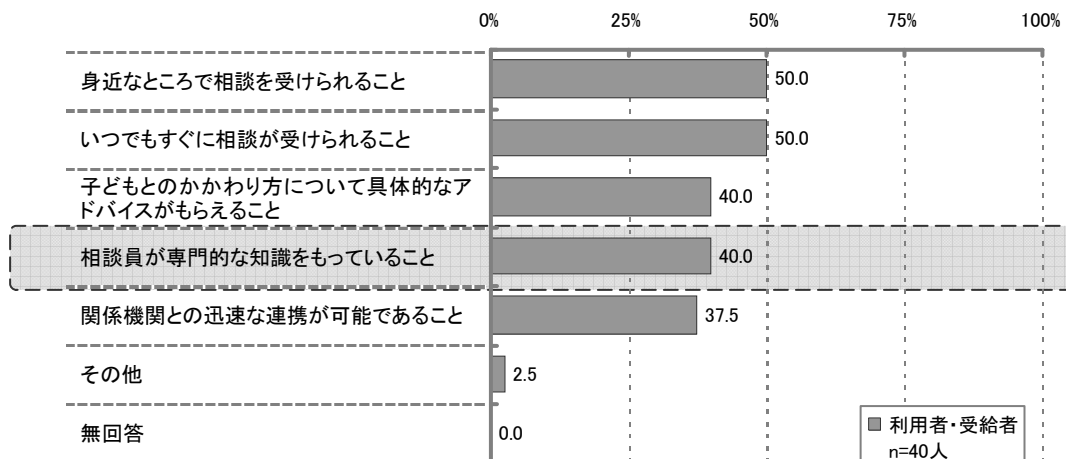
■あなたが相談しやすいと思う相談窓口はどんなところですか。 (あてはまるものすべてに○)



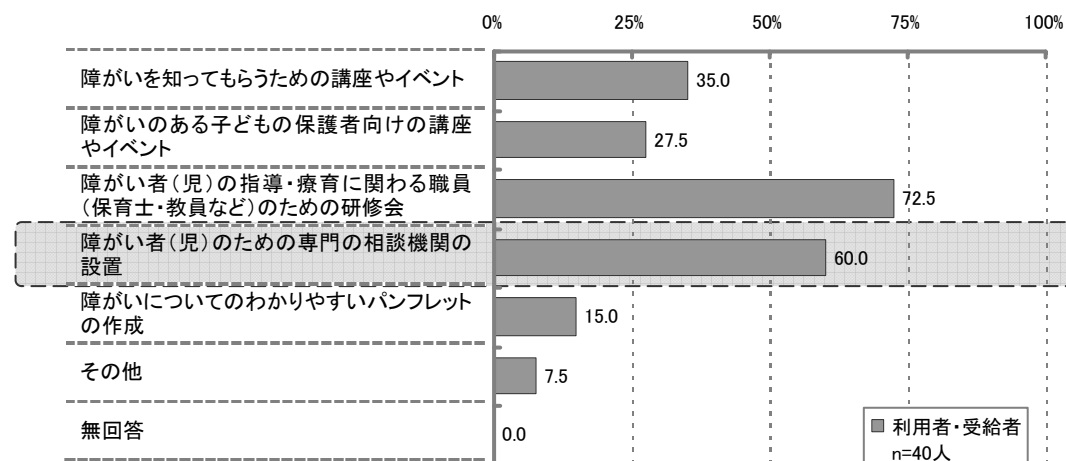
■相談支援や相談機関に対する満足度はどれですか。(○は1つだけ)



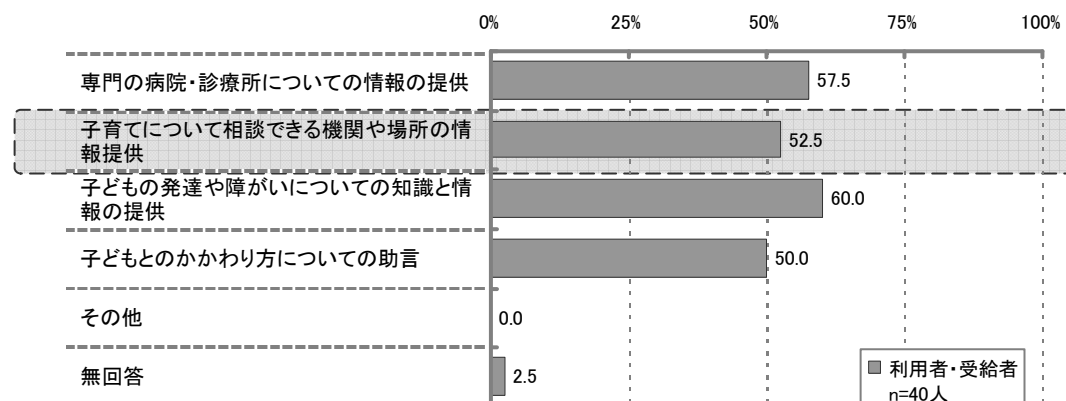
■相談支援や相談機関への要望は何ですか。(〇は3つまで)



■市が行う啓発について、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)



■発達について心配を感じてから受診するまでの間に、特に必要だと思われる支援は何ですか。(〇は3つまで)



③ 働く場所、居場所のあるまち

ワークショップのまとめ

■個人・地域・ボランティア等への提案

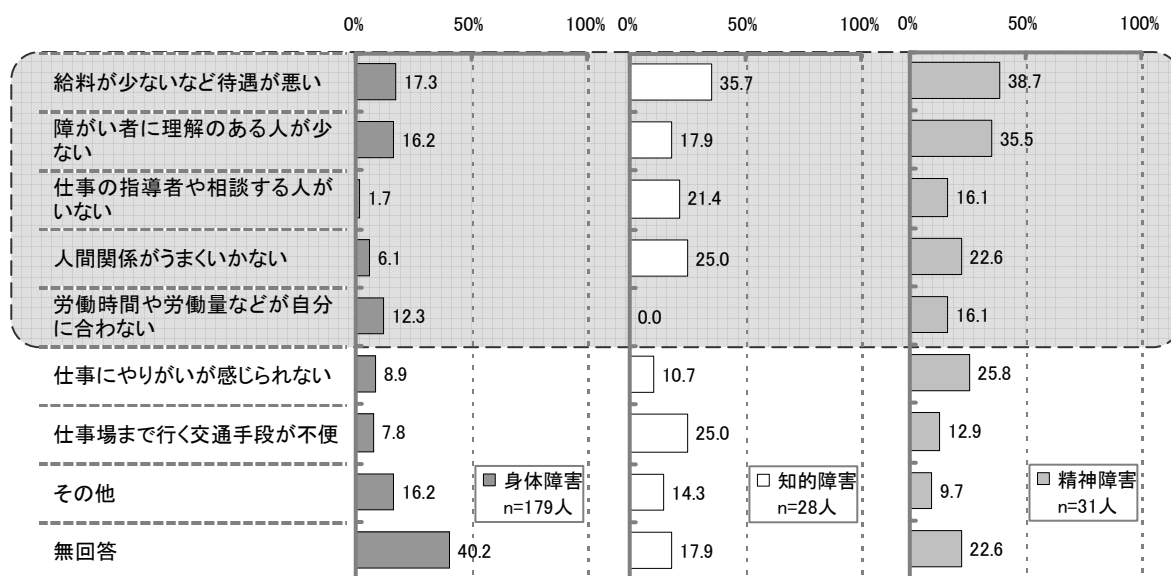
- ・仕事を細分化し、短時間で簡単な仕事を作る
- ・民間企業等が障がいへの理解を深めることで、雇用へとつなげる

■行政への提案

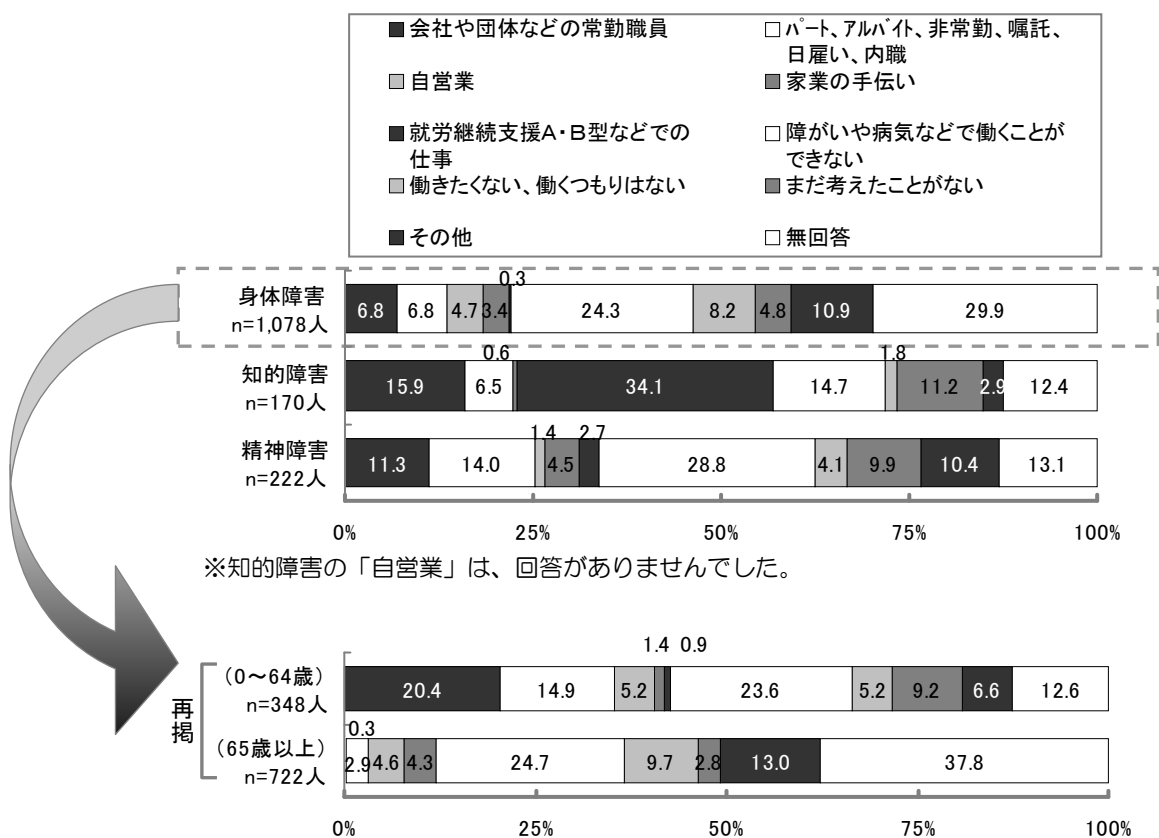
- ・日中に活動できる場所の設立（デイサービス）
- ・就職支援の充実
- ・精神障がい者のための場所（働く、生活する）を提供
- ・障がい者の仕事の可能性を把握し、市内企業に積極的に紹介
- ・企業への補助の充実

関連するアンケート調査結果

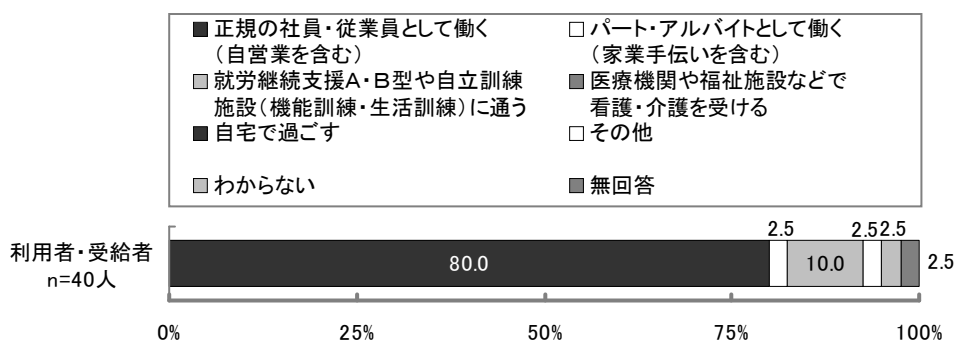
■仕事で困ったり不満に思うことがありますか。（あてはまるものすべてに○）



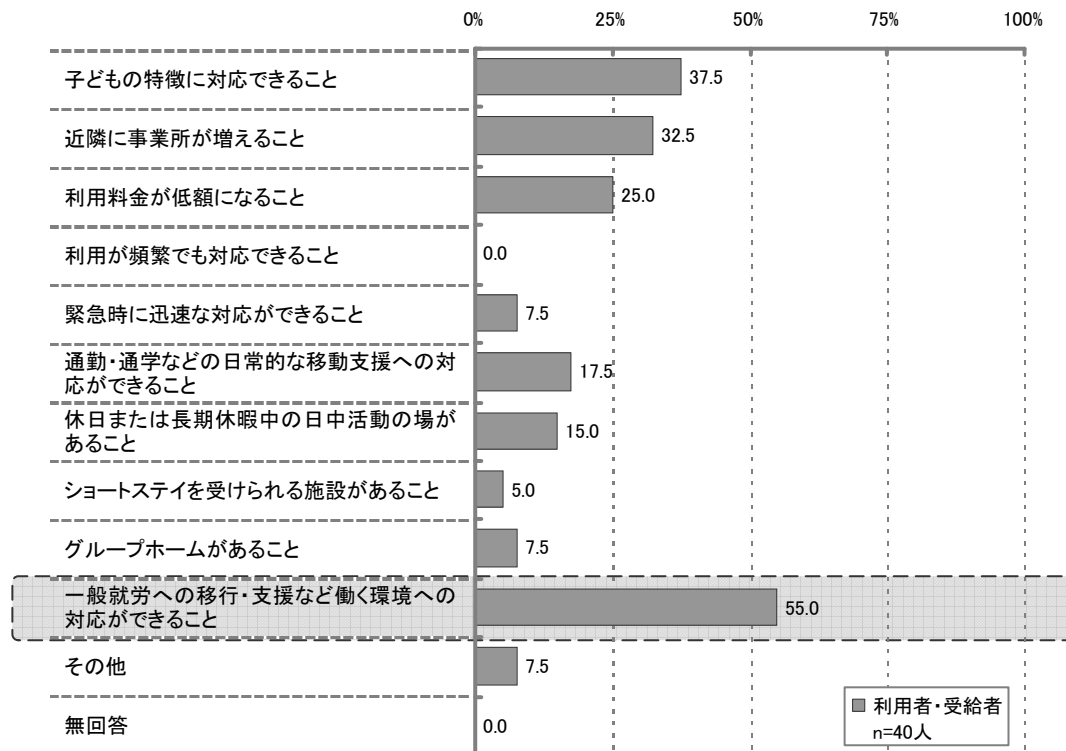
■あなたは、今後どのような形で働くことを希望されますか。働いていない方は、その理由を選んでください。（○は1つだけ）



■将来はどのように過ごしたいと思いますか。（○は1つだけ）



■今後、障がい福祉サービスなどに関する要望は何ですか。（〇は3つまで）



④ 障がい者が住みやすく整備のされたまち

ワークショップのまとめ

■個人・地域・ボランティア等への提案

- ・地域の活動計画に障がい者の参画する
- ・サロン活動や町内会行事に、障がい者が参加しやすい体制作り
- ・障がい者の潜在能力発掘のためのカルチャー講座を作る
- ・親が一人で頑張りすぎないようにサポートの枠を広げる
- ・障がい者の要望は、障がいを理解している者が聞きとる
- ・災害時にマットレスを障がい者に提供する

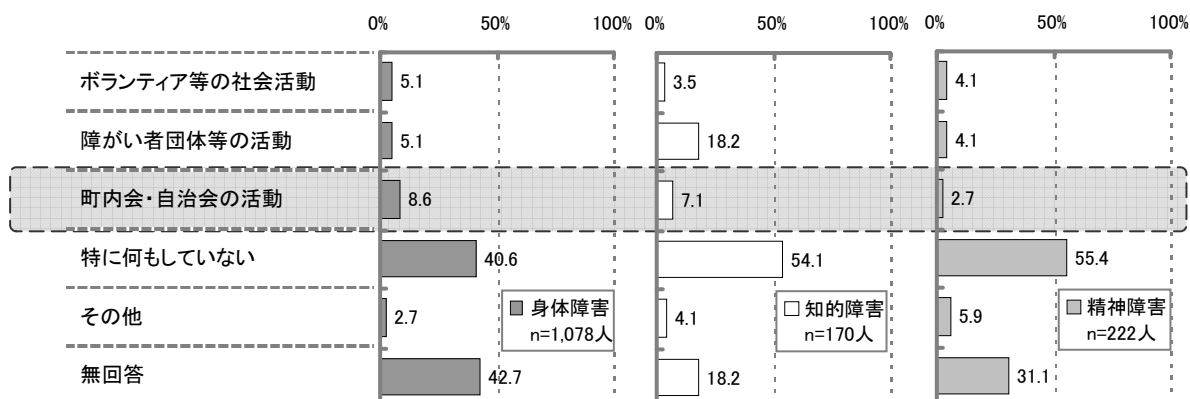
■行政への提案

- ・高齢者や一般の人でも利用できるリハビリ施設がほしい
- ・バリアフリー調査をするなど、段差のない街にする
- ・障がいをもった方を中心にした交通サービス等の検討
- ・災害時の避難場所等が分かりやすいようにする
- ・災害弱者対応の指定施設を確保する
- ・移送サービスの充実
- ・自治会に障害者協会の役員を加える
- ・車いすでもバスに乗れるように改良
- ・障がい者のための施設やサービスへの経済的な支援

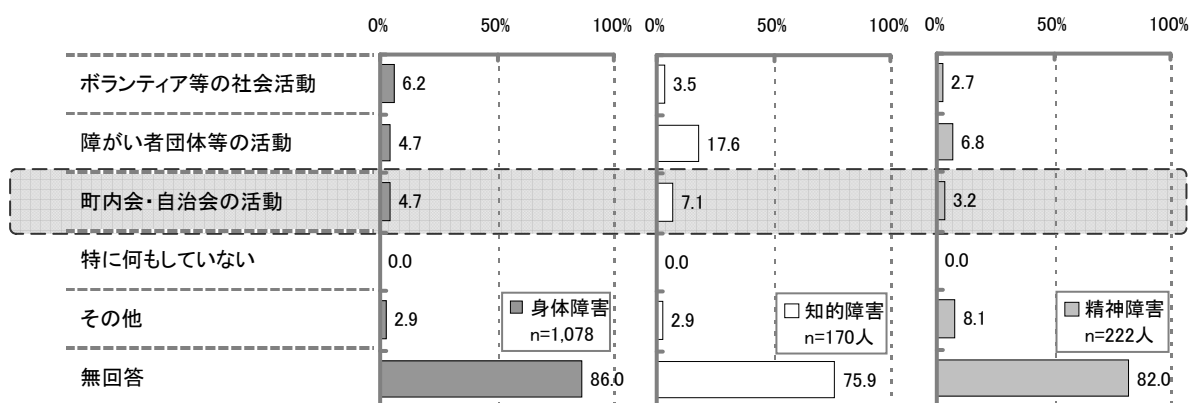
関連するアンケート調査結果

■あなたのここ最近1年間の活動と、今後の活動について、あてはまるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

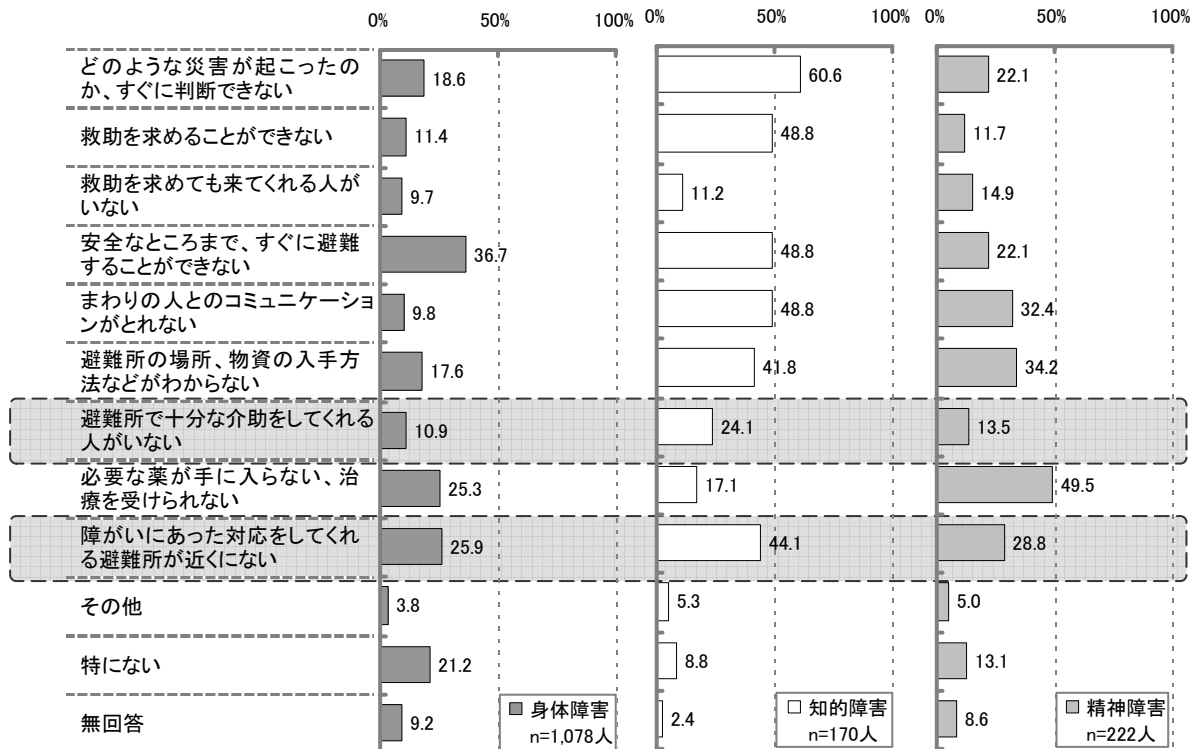
1年間の活動



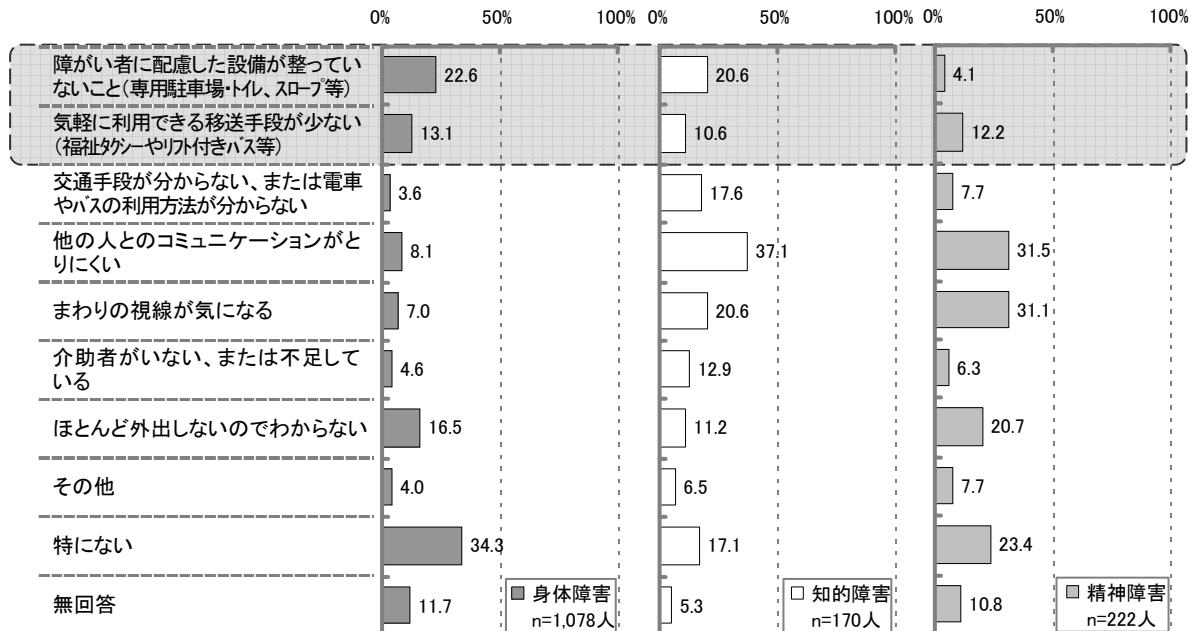
今後の活動



■地震や火事、台風などの災害時に困ると思われることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



■あなたが外出するときに、困ったり不便に感じたりすることは何ですか。



2 目指す4つのまち全体に関連する調査結果

■障がい者にとって暮らしやすいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと考えますか。（〇は5つまで）

